

(2) モラルは個人（私人）的、エシックスは人倫の立場

(3) 『精神現象学』の展開 絶対者へと接近する自己認識としての学である「哲学」の徹底

十 フォイエルバッハ 人間学

(1) 観念論・精神学から人間存在を取り戻す

唯物論的でなく、意識を重視することにより、人倫に回帰する

我と汝の関係

(2) 人間関係の実践的・行為的内容を軽視している

十一 マルクス 人間存在

(1) 人間存在とは人間が社会的に存在すること

(2) 欲望の全体としての社会の理解、経済学の限界→倫理学が必要